

「場・人・もの」
が積み重なり、
広がっていく

小学部
(小学校)

中学部
(中学校)

高等部
(高等学園)

知的障害のある
児童生徒のための

場・人・ものマトリックス

扱うもの

「場・人・ものマトリックス」は、知的障害のある児童生徒の生活において、共通する「場・人・もの」の積み重ねや広がりをキャリア発達段階と組み合わせて示しています。具体的な事物は、学部(キャリア発達段階)を考慮して例示しています。児童生徒の実態、学校や地域の実情で取り入れられないもの、他学部(学校)のものを取り入れる場合もあります。キャリア発達段階と「場・人・もの」を考慮して、児童生徒の生活を捉え、学部(学校)に応じた学習活動を設定しましょう。

学部	小学部(小学校)	中学部(中学校)	高等部(高等学園)	
キャリア発達段階	職業及び生活に関わる基礎的な能力獲得の時期	職業及び生活に関わる基礎的な能力を土台に、それらを統合して働くことに応用する能力獲得の時期	職業及び卒業後の家庭生活に必要な能力を実際に働く生活を想定して具体的に適用するための能力獲得の時期	
学習活動の設定では教材・教具の工夫へ	職業	作業や進路に関わるもの	職場実習、就労に関わるもの	
		手伝いや役割、仕事について知るために関わるもの		
		手伝いや当番で使う物(掃除用具、配膳物、配布物)など	指示書、作業日誌、作業服、納品書、請求書、作業製品、スケジュール帳、進路に関するパンフレット など	求人票、履歴書、給与明細、タイムカード、メモ帳、メール、実習や専門教科で扱う製品 実習の持ち物 など
	経済	消費生活に関わるもの		経済生活に関わるもの
		買い物に関わるもの		
		お金、レシート、財布 など	小遣い帳、食品表示、プリペイドカード、計算機、広告、エコバッグ など	通帳、クレジットカード など
	余暇	興味・関心や適性に応じて関わるもの		余暇を有効に過ごすために関わるもの
		遊びに関わるもの		
		玩具、ボール、絵本、図鑑、ぬいぐるみ、習い事で使う物(スポーツ用品、楽器) など	趣味や部活動で使う物、SNS、雑誌 など	レシピ、旅行のパンフレット、様々なサイトやアプリケーションソフトウェア、小説、伝統工芸品、美術・芸術作品 など
	地域	地域参加や安全に関わるもの		よりよい地域生活、福祉に関わるもの
		身近な地域で関わるもの		
		自動車、信号、横断歩道、切符、回覧板、掲示板、ポスター、病院にある物、友達の家物 など	公共施設にある物、ICカード、公共物、地域の物(祭りの道具、防災用品、ハザードマップ) など	障害者手帳、時刻表や経路探索の案内掲示やアプリケーションソフトウェア、ヘルプカード など
家庭	家庭生活を営む上で関わるもの			
	自分や家族の持ち物(お皿、箸、歯ブラシ、上着、帽子、手袋、運動着) など	頻繁に目にする物や使用する物(時計、スマートフォン、調理器具、電子レンジ、食材)場面に応じた服 など	運転免許証、説明書、契約書、証明書、受検(験)票、洗濯表示、TPOに合わせた服、健康管理に関するもの など	

【参考】知的障害のある児童生徒の「キャリアプランニングマトリックス(試案)」国立特別支援教育総合研究所